

## 2022年11月 キューバ情勢

### 【概況】

#### 1 内政

- (1) 人民権力全国議会第9立法期第10回通常会期の招集
- (2) 人民権力市議会議員選挙の実施
- (3) 閣僚評議会の実施

#### 2 外交

- (1) 「米国の対キューバ経済制裁終了の必要性」決議採択
- (2) ペレス科学技術環境大臣のCOP27への出席
- (3) カリブ諸国連合（ACS）国際協力会議の開催
- (4) 米キューバ移民協議の開催
- (5) ディアスカネル大統領のアルジェリア訪問
- (6) ディアスカネル大統領のロシア訪問
- (7) ディアスカネル大統領のトルコ訪問
- (8) ディアスカネル大統領の中国訪問
- (9) レー・ティン・ロン・ベトナム司法大臣のキューバ訪問
- (10) 米国政府、年間2万人以上のキューバ人に査証を発給

#### 3 経済

- (1) キューバ国立統計局（ONEI）による9月の物価上昇率の発表
- (2) ハバナ国際見本市の開催

#### 4 保健

- (1) 新型コロナウイルス感染状況等（※11月30日時点、保健省発表）
- (2) 高尾敏文大阪大学蛋白質研究所教授に対する名誉博士号授与

### 【本文】

#### 1 内政

- (1) 人民権力全国議会第9立法期第10回通常会期の招集  
21日、ラソ人民権力全国議会議長は、12月12日午前9時より人民権力全国議会第9立法期第10回通常会期を招集することを発表。
- (2) 人民権力市議会議員選挙の実施  
27日、人民権力市議会議員選挙（第一回目）が実施され、翌日、全国選挙委員会が発

表した結果によると、選挙登録人約835万人のうち約572万人が投票し（投票率は63.85%）、11,000人以上の市議会議員が選出された。同選挙は、2019年に承認された憲法に基づいて行われる初の市議会議員選挙となった。

### （3）閣僚評議会の実施

29日、閣僚評議会が実施され、国家経済計画、2022年の国家予算の執行状況及び2023年の見通しについて報告された。同評議会では、観光業、製造業及びサービス業の回復、投資、社会主義国営企業の変革に取り組む必要性が確認された。

## 2 外交

### （1）「米国の対キューバ経済制裁終了の必要性」決議採択

3日、第77回国連総会における「米国の対キューバ経済制裁終了の必要性」決議が賛成185、反対2（米国及びイスラエル）、棄権2（ウクライナ及びブラジル）で採択された。同決議が採択されるのは今回で30回目となった。同採択にあたり、ロドリゲス外相が米国を訪問し、国連総会に出席した。

### （2）ペレス科学技術環境大臣のCOP27への出席

ペレス科学技術環境大臣は、7日から18日にエジプトで開催された第27回国連機構枠組条約締約国会議（COP27）に参加した。同大臣は10日、COP27の枠組みで、グロッシー国際原子力機関（IAEA）事務局長との会談を行った。

### （3）カリブ諸国連合（ACS）国際協力会議の開催

10日～11日、第6回カリブ海諸国連合（ACS）国際協力会議がハバナで開催され、加盟国間の経済統合、特に貿易、運輸、持続可能な観光、自然災害との闘いのための連携につき協議した。開会式にはディアスカネル大統領が出席した。開会式でマルミエルカ外国貿易・外国投資大臣は、各国の統合的な発展には加盟国間の協力が不可欠であると強調した。また、ACS閣僚会議議長であるグアテマラのブカロ外務大臣は、地域内対話と多国間主義を通じた発展の重要性につき述べた。

### （4）米キューバ移民協議の開催

15日、ハバナで米キューバ移民協議が開催され、キューバからはカルロス・フェルナンデス・デ・コシーオ外務次官が、米国からはエミリー・メンドララ國務副次官補（西半球担当）が参加した。双方は、規則正しく安全かつ秩序ある移民を確保することを目的とする二国間移住協定の実施状況を確認した。キューバはこれまでと同様、定められた責任を遵守する意思を改めて表明した。また、キューバ代表団は、2023年1月4日から在キューバ米国大使館で移民査証発給業務を全面的に再開すると発表したことを歓迎した。

同時に、在キューバ米国大使館における移民及び領事サービス、特に非移民査証の手続き再開の重要性を改めて強調した。

#### (5) ディアスカネル大統領のアルジェリア訪問

16日～18日、ディアスカネル大統領はアルジェリアを訪問した。17日には、テブン大統領と首脳会談を行い、二国間の歴史的な友好、協力、連帯関係及び良好な政治的関係を確認するとともに、経済、貿易、金融分野における協力関係を再活性化することの重要性に同意した。また、首脳会談後の記者会見において、テブン大統領は、キューバの厳しい経済状況を緩和すべく一部の債務放棄と債務返済の延期に合意するとともに、アルジェリアがキューバの太陽光発電所の稼働に協力し、発電所への燃料供給再開を提案したとしたと述べた。なおディアスカネル大統領の4カ国（アルジェリア、ロシア、トルコ、中国）外遊には、カブリサス副首相、アレハンドロ・ヒル副首相兼経済企画大臣、ロドリゲス外相、マルミエルカ外国貿易・外国投資大臣、デ・ラ・オ・レヴィ・エネルギー鉱業大臣、ポルタル保健大臣が同行した。

#### (6) ディアスカネル大統領のロシア訪問

19日～22日、ディアスカネル大統領はロシアを訪問した。22日にはプーチン・ロシア大統領とともにフィデル・カストロ元国家評議会議長像の除幕式を行った後、首脳会談を行った。両首脳は、政治、経済、商業、文化、人道の各分野における両国の戦略的パートナーシップの現状と発展の展望を確認し、2030年までの相互協力計画について意見交換した。ディアスカネル大統領は、両国の共通の敵による不当な制裁を受けている中での、今回のロシア訪問の重要性を確認した。また、ディアスカネル大統領は、ロシア連邦国家院（下院）において、キューバの国家元首として初めて演説を行い、これまでのロシアからキューバに対する援助、特に新型コロナウイルス流行時にキューバで工場の故障により酸素生産が停止した際の酸素供給に謝意を表明するとともに、ウクライナ情勢に関しては、その要因はアメリカの攻撃的な政策にあり、キューバに課せられた制裁もその一例で、この意味で両国は同様の状況に置かれている旨強調した。

#### (7) ディアスカネル大統領のトルコ訪問

23～24日、ディアスカネル大統領はトルコを訪問し、23日には、エルドアン大統領とトルコ大統領府で会談した。会談後の記者会見でディアスカネル大統領は、両国の外交関係樹立70周年に際して訪問を実現できたことが重要で、二国間協力の更なる強化の必要性に合意したとしつつ、米国による対キューバ経済制裁に直面しているキューバに対するトルコ政府及び国民の支援に謝意を表明した。滞在中、銀行、情報通信、文化、外交等の分野で6つの協定に署名された他、4つの覚書（2つは外務省間、1つは両国の中央銀行間、1つは外国貿易・外国投資省及びトルコ国際協力調整庁間の覚書）が締結され

た。

#### (8) ディアスカネル大統領の中国訪問

24～25日、ディアスカネル大統領は、中国を訪問し、25日には、習近平国家主席と人民大会堂において会談を行った。ディアスカネル大統領は、第20回中国共産党大会後、ラテンアメリカ及びカリブ諸国の国家元首として初となる、今回の中国訪問の招待に非常に感謝していると述べ、習近平国家主席が中国共産党のトップとして、中国の特色のある社会主義の建設のために行っている貢献を理論的で実践的と高く評価した。また、米国による対キューバ経済封鎖や世界的なパンデミックの影響によりキューバが直面している困難な経済状況を説明し、中国のような友好国による支援により、経済封鎖が強化される中でも逆境を乗り越え、状況を打開できると確信していると述べた。首脳会談後、経済関係の強化等を目的とした、12の文書が署名された。また、30日、キューバ外務省は、「新時代における二国間関係の深化に関する中国・キューバ共同声明」を発出した。

#### (9) レー・ティン・ロン・ベトナム司法大臣のキューバ訪問

28～29日、レー・ティン・ロン・ベトナム司法大臣はキューバを訪問し、28日にはマレー口首相を表敬訪問した。会談の中で、マレー口首相は、司法における協力を引き続き拡大する意思を確認した。キューバ側からは、シルベイラ法務大臣等が同席した。

#### (10) 米国政府、年間2万人以上のキューバ人に査証を発給

米務省の発表によると、米国は、2022年の会計年度（2021年10月から2022年9月まで）に、キューバ国民に対して年間2万件の査証を発給するという目標を達成した。具体的には、永住権保持者の配偶者または子供、米国市民の子供及びその親、米国市民と2年以上結婚している外国籍者、抽選等のカテゴリーによるもので、合計23,966件の査証が発給されている。

### 3 経済

#### (1) キューバ国立統計局（ONEI）による9月の物価上昇率の発表

7日にキューバ国立統計局（ONEI）が発表した統計によると、9月の物価上昇率は2,33%であり、年初からの物価上昇率は23,56%、昨年9月との比較では37,24%の上昇となった。

#### (2) ハバナ国際見本市の開催

14～18日、ハバナ国際見本市が開催された。14日に行われた開会式には、ディアスカネル大統領、マレー口首相、マルミエルカ外国貿易・外国投資大臣をはじめ、デ・ラ・オ・エネルギー・鉱山大臣、ガルシア観光大臣、ロドリゲス運輸大臣、ディアス国内流

通大臣、ロドリゲス農業大臣等の閣僚が出席。11月15日には、外国投資フォーラムが開催され、マルミエルカ外国貿易・外国投資大臣から、例年通り投資機会リストが発表された（全708案件／33,458百万ドル相当）。

#### 4 保健

(1) 新型コロナウイルス感染状況等（※11月30日時点、保健省発表）

ア 感染者累計：1,111,398名

イ 死亡者数：8,530名（前月から変わらず）

ウ 全国での感染者数：26名

(2) ハバナ大学による高尾敏文大阪大学蛋白質研究所教授に対する名誉博士号の授与

24日、ハバナ大学は、高尾敏文大阪大学蛋白質研究所教授に対し、30年以上にわたるキューバの医療発展、バイオテクノロジー分野等への貢献に基づき名誉博士号を授与し、同授与式がハバナ大学で行われた。